



ハザード 千種川の氾濫に備えて

千種中・高生

愛知県千種町を流れる千種川が氾濫した場合の避難に役立つため、千種中学と千種高校の生徒が地元の地形を一目で確認できる「ハザード模型」を作ることに24日、学校周辺の測量に取り組んだ。模型作りは、測量技術などを学ぶ日本工科大学校(姫路市兼田)の協力で進めるといふ。中高連携による防災学習の一環。両校によると、測量機器を使って穴栗市千種町内を計測する千種高校の生徒(右)らと千種中学校

愛知県千種町の中心部では、千種川の増水による浸水被害が多発。2009年の県西・北部豪雨でも、土砂崩れや浸水などの被害が発生した。同大は、災害の危険箇所などを示したハザードマップを立体化し、「ハザード模型」を製作している。避難情報を整理したいと、両校が同大に協力を求めた。この日の測量は、模型の製作に必要な数値を把握するのが目的で、中学生2人、高校生3人と、同大の学生ら7人が

参加。中高生は学生から専用の測量機器の使い方などについて説明を受け、実際に中学校から高校までの測量に挑戦した。測量は9月末ごろまで続け、高校から半径約3キロの模型を完成させる予定という。測量に参加した千種高校3年生の小竹潤君(17)は「ここに避難したらいいかがはっきりと分かるものが千種には必要。しっかりと作りたい」と話していた。(鈴木雅之)

西播

掲載写真の焼き増し、記事紙面のコピーは読者サポートセンターで受け付けています(有料)

■ 姫路支社 ■

編集部 TEL:079-281-1125
FAX:079-281-9277
e-mail:himeji@kobe-np.co.jp

■ たつの支局

TEL:0791-62-0007
FAX:0791-62-3164

■ 相生支局

TEL:0791-22-0345
FAX:0791-23-6414

■ 赤穂支局

TEL:0791-42-2535
FAX:0791-42-9450

■ 穴栗支局

TEL:0790-62-0775
FAX:0790-62-9800

■ 佐用支局

TEL:0790-82-2459
FAX:0790-82-2685

読者サポートセンター (月~土)
TEL:078-362-7056 (10:00~17:30)